



# ボランティアの たまご



NO.187  
6月号

編集・発行／四日市市ボランティアセンター 令和3年 5月20日発行

活躍中のボランティアさんの声をお届け!!



「住民同士でつながりながら  
楽しく活動していきたい」



むらき ひでゆき  
今回は村木 秀行さん

平津新町の高齢者や障害者世帯を対象とした日常生活のお手伝いやカフェサロンの運営を行う「平津新町生活応援隊」の代表で、同地区の民生委員児童委員を務める。他にも、竹林の整備活動を行うなど幅広く活動している。

## Q. ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

平成25年に民生委員児童委員になって、高齢者宅を訪問する機会が増えたのですが、草刈りや荷物の運搬など、制度では対応できないことで困っている人が多く何とかしたいと思いました。ひとりで対応できることではないので、日頃から地域のことに関心のあるメンバーに声をかけ、日常生活のお手伝いを始めました。その後、介護予防やコミュニケーションの場として、カフェサロン「おしゃべりカフェ」も始め、住民同士の絆づくりに取り組んでいます。

## Q. 活動の中で大切にしていることは何ですか？

スタッフが団結して楽しく活動することが大切だと思っています。現在22名のスタッフで日常生活支援とカフェの2つを運営していますが、それぞれ月に1度は集まる機会があり、コミュニケーションをとりながら活動しています。また、後継者を育てていきたいという想いもあるので、新しいスタッフの勧誘にも力を入れています。昨年は3名が加入し、今後の活動継続にとってもプラスになりました。世代を問わず参加してもらうためには、一人ひとりが無理なく活動できることも大切です。

## Q. 活動の魅力はどんなことですか？

地域のひとり暮らしや高齢の夫婦の方々には年々支援の必要性が高くなるので、草刈りなどをするととても喜んでもらえます。また、カフェなどの集いの場で皆さんと会話することでストレスの発散になり、帰り際には「今日は楽しかった！また次回も来るね」と声をかけてもらえます。住民の皆さんに喜んでほしい、「ありがとう」と言ってもらえることが、私たちの喜びであり、やりがいになっています。

## Q. 最後に一言！

地域には日常生活で困っていたり、コミュニケーションの場を求めている高齢者がいます。このような活動は住民同士の「共助」と地域の見守りが大切ですので、皆で楽しい地域活動をしていきましょう。いつでも私たちの活動を見に来てください。

## ボランティア募集



お問合せは、四日市市ボランティアセンターまでお願いします。

### ☆託児のお手伝い

依頼団体：NPO法人四日市まんなかこどもステーション

日 時：①令和3年6月16日（水）10:00～12:30 ※9:30現地集合

②令和3年6月23日（水）10:00～12:30 ※9:30現地集合

事業名：①学習会 ②カフェまんなか

場 所：四日市まんなかこどもステーション

持ち物：動きやすい服装

申込締切：①6月11日（金） ②6月18日（金）

状況によっては、中止の場合もあります。



## コロナ禍でのボランティア活動 ~団体の現状や工夫について~

昨年5月、ボランティアセンターに登録をしている団体に電話で、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策によるボランティア活動の影響について教えてもらいました。今回はボランティア団体に登録更新時にアンケートを実施。活動の現状や工夫していることなどを伺いました。ご協力いただき、ありがとうございました。その内容について紹介します。

### ◆コロナ禍の中、ボランティア活動中に工夫していること

- ・感染症予防対策を徹底する 例：3密回避、手指や備品のアルコール消毒をする、マスク・フェイスガードを着用する、パーテーションを設置する など
- ・オンラインを活用する 例：総会や定例会をオンラインで実施する、福祉施設とオンラインで繋いで楽器演奏の披露する など
- ・活動内容や場所の変更 例：屋外でできる活動に変更する、より広い部屋で会議をする など



### ◆現在困っていること・悩んでいること

- ・活動再開の目途が立たない  
理由：会員が高齢で感染するリスクが高いため、活動場所が立ち入りを制限しているため（福祉施設・病院など）、活動内容が感染リスクを高めてしまうもののため（歌を歌う、飲食物を提供するなど） など
- ・イベントや行事ができない
- ・一度に大人数の参加者を集めたり、会員が一堂に会して活動をするのができない
- ・活動減少したことによる会員のモチベーションの低下



### ◆学びたいこと・知りたいこと

- ・他のボランティア団体の活動状況について知りたい 例：活動の様子や感染症予防対策、活動再開時期など
- ・オンラインを使った活動のノウハウについて知りたい  
例：会議、絵本読み聞かせ、福祉施設と繋いで楽器演奏の披露するなど

昨年5月時には8割の団体が活動休止でしたが、今回は【通常通り活動している】と【規模/頻度など縮小して活動している】を合わせると、8割以上の団体が活動しているとの回答をいただきました。まだまだ思うように活動できていない状況もありますが、感染症予防対策やさまざまな工夫をしながら活動を続けていただいていることに、職員一同とても頼もしく感じています。

ボランティアセンターでは、みなさんの声も参考にしながら事業を実施していきたいと思えます。ぜひご意見をお聞かせください。



## GO! GO! とこわか大会

三重とこわか大会  
応援企画☆

### フライングディスク

今秋開催予定の 三重とこわか大会。  
今回は実施競技『フライングディスク』を紹介します！



身体障害のある選手と知的障害のある選手が出場できる競技。「アキュラシー」と「ディスタンス」の2種目があります。アキュラシーは、障害区分や男女の区別なく、5mまたは7m離れたところから直径91.5cmの円を狙って10投し、通過した数からスローの正確さを競う種目です。ディスタンスは、男女別、立位、座位の4区分に分かれて、ディスクを3回投げます。最も距離の遠い着地点までの飛距離を競う種目です。

身体障害の中でも視覚に障害のある選手には、スローイングライン中央から投げる方向を確認する「スローイングアシストライン」や、ゴールの位置を知らせる「音源」というサポートもあります。

【開催場所】 東員町 「朝日ガスエナジー東員スタジアム」（東員町大字北大社323）



\*その他のボランティア募集や助成金情報、イベント・講座情報はホームページにも掲載しています。

フェイスブックページも随時更新中！「いいね」を押してね！ URL: <http://yokkaichi-shakyo.or.jp/home/02/> ⇒⇒⇒



### 「はじめてのボランティア説明会」のお知らせ

「ボランティアってよくわからない」という人も参加OK！一緒に自分に合った活動を見つけに行きましょう！

日程：6月 1日（火）10：00～11：30 7月 6日（火）10：00～11：30

6月 8日（火）19：00～20：30 7月 13日（火）19：00～20：30

6月 26日（土）13：30～15：00 7月 17日（土）13：30～15：00

※参加ご希望の方は事前にボランティアセンターまでご連絡ください。

※状況によっては中止の場合もあります。

\*『ボランティアのたまご』に関する問い合わせ・申し込みは、ボランティアセンターまでお願いします。

\*『ボランティアのたまご』を掲示していただける場所や、置かせていただける場所を募集しています。

心当たりの場所がございましたらご紹介ください。

**ボランティア活動をはじめたい人、ぜひボランティアセンターまでお問い合わせください！**

四日市市ボランティアセンター 住所 〒510-0085 四日市市諏訪町2-2(四日市市総合会館2階)

TEL 059-354-8144 FAX 059-354-6486 E-mail y-vc@m3.cty-net.ne.jp



「ボランティアのたまご」は、赤い羽根共同募会が金銭財源として作成しています。